

ココがオートバックス!

お買い物の合間に。 いまお乗りの車の価値を スピーディに査定します。

オートバックスの車買取サービスは、特許を取得した独自の車査定システムで、30分程度で車の買取価格を提示します。全国統一の基準で算出した見積書は5日間有効ですので、ご自宅でゆっくり検討することができます。次に乗る車も新車・中古車よりご提案します。「まずいまの車の価値を知りたい」そんなときは、ぜひ店頭でお声掛けください。

カーライフアドバイザー

まつだ たかし
松田 崇志 スーパーオートバックス43道意店



カー用品関連需要が引き続き改善し 増収増益を確保。新たな施策も 着実に進展させています。

代表取締役 社長執行役員

小林 喜夫



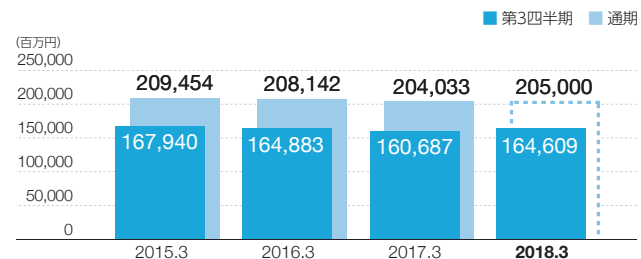
当社グループは「2017中期経営計画」に基づき「国内オートボックス事業の再生」と「将来に向けた成長ドライバーの育成」を軸に、収益拡大と資産効率向上の施策を展開しています。国内オートボックスチェーンでは、「プロフェッショナルでフレンドリーな存在」になるというスローガンのもと、商品・店舗の開発、人材の育成を通じて自動車に関わる新しいマーケット創造に注力しています。当第3四半期では、PB商品「AQ.」とクルマのライフスタイルを提案するブランド「JKM」「GORDON MILLER」のラインアップを拡大し、ペダル付き電動バイクなどクルマとともに楽しむ商品の販売も開始しました。海外事業では、インドネシアやシンガポールの小売店向け卸売の開始など、強みを生かした戦略を強化しています。

2018年3月期 第3四半期(累計)の連結業績

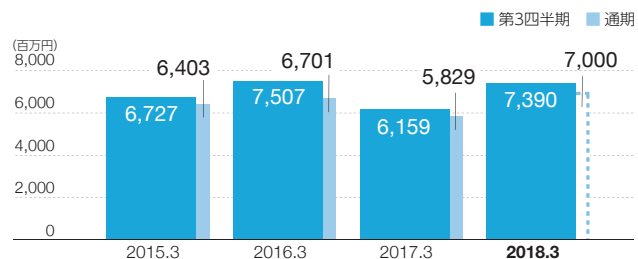
当第3四半期(累計)における国内の自動車関連業界の動向は、新車販売台数や中古車登録台数が回復傾向にあり、カー用品関連需要も改善傾向にありました。

そのような環境のなか当社グループの連結業績は、売上高は前年同期比2.4%増加、売上総利益は同1.6%増加、販管費は同0.9%減少となり、営業利益は前年同期比20.0%の増加となりました。また、特別利益として投資有価証券売却益を、特別損失として車・ディーラー・BtoB事業のカー用品卸売ビジネスに関わる固定資産減損損失、国内店舗子会社の事業譲渡に伴う関係会社整理損を計上した結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比13.9%の増加となりました。

売上高 1,646億9百万円 前年同期比 2.4%増 ↑



営業利益 73億90百万円 前年同期比 20.0%増 ↑



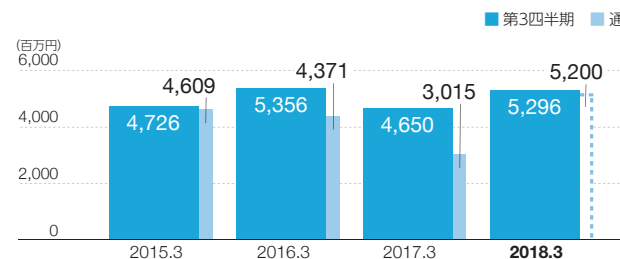
セグメント別の営業概況

国内オートボックス事業

売上高	1,401億87百万円	前年同期比 2.1%減 ↓
セグメント利益	139億5百万円	前年同期比 11.8%増 ↑

当第3四半期(累計)の国内オートボックスチェーン全体の売上高は、前年同期比で既存店1.2%、全店1.1%の増加となりました。「カー用品販売」は、国内タイヤメーカーによる値上げや降雪に伴うスタッドレスタイヤ需要の拡大に対応し、品ぞろえや接客体制を強化し、タイヤ販売が好調に推移しました。また、昨年10月以降、ドライブレコーダーへの関心が高まり売上が増加しました。加えて、店舗の仕入原価率を低下させ、フランチャイズ加盟法人の販売力を強化しました。「車検・整備」はCMや店頭での宣伝などにより、車検実施台数は前年同期比2.1%増加の約45万7,800台となり、「車買取・販売」は、オートオークションなど中古車販売業者向け販売が減少し、販売台数は前年同期比8.7%減少の約17,700台となりました。以上に加え、店舗子会社のフランチャイズ加盟法人への譲渡などで、事業全体では減収となりましたが、タイヤ売上増加に伴う粗利率改善などにより増益となりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益 52億96百万円 前年同期比 13.9%増 ↑



海外事業

売上高	69億6百万円	前年同期比 14.8%増 ↑
セグメント利益	-4億52百万円	前年同期と同水準の損失 →

フランスでは、景況感の回復傾向に加え、安全点検を切り口としたタイヤやピットサービス売上増加により、利益が改善しました。シンガポールでは、昨年4月ガソリンスタンドのインショップ型店舗の出店などで売上が改善したものの、事業拡大のための人員増強などにより経費が増加し、営業利益は減少しました。タイでは、新規出店の小型店と既存の大型店の連携が進み売上が増加し、損失が縮小傾向にあります。

車・ディーラー・BtoB事業

売上高	233億1百万円	前年同期比 35.5%増 ↑
セグメント利益	-10億42百万円	前年同期は3億64百万円の損失 ↓

車買取専門店は、直営店舗増加で買取台数が増加したものの、査定件数不足や先行的な経費発生などにより損失が増加しました。一方で、買取車両の輸出を開始し収益改善に努めています。輸入車ディーラー事業は、事業譲受に伴い店舗数が増加し、既存店舗と合わせ順調に推移しています。BtoB事業は、EコマースやPB商品などの売上が増加したものの、オイル仕入原価上昇や物流経費増加などで利益が減少しました。

1株当たり配当金について(2018年3月期)

中間配当金(実績)	30円	前年同期と同額 →
期末配当金(予想)	30円	前年同期と同額 →
年間配当金(総額・予想)	60円	前年同期と同額 →

新たな店舗戦略と販路拡大で、さらなる成長へ

オートバックスセブンでは「2017中期経営計画」において、当社の強みが生かせ、国内オートバックス事業とのシナジーが発揮できる車関連分野で、新たな成長の柱を築こうとしています。それが「車・ディーラー・BtoB事業」。これまでの事業範囲を超えた店舗や異なる販路によって、新たなお客様・法人顧客の獲得を目指しています。



BMW正規ディーラーを運営し、順調に収益を拡大

近年、輸入車各メーカーからコンパクトカーの投入が相次いでおり、購入者層のすそ野が広がったことで輸入車の販売が増加しています。こうした背景を踏まえ、2015年4月に東京都池袋のBMWディーラーの株式取得により輸入車ディーラー事業に参入しました。質の高い車販ノウハウを吸収することも目的の一つとしています。2016年12月、栃木県のBMWディー

ラー(株)モーターレン栃木の株式取得により拠点数を拡大し、2017年3月期は約1億円の黒字を計上しました。2017年11月に東京都練馬のBMW/MINIディーラー3拠点を引き継ぎ営業開始したことで、BMW正規ディーラー、MINI正規ディーラー合わせて11拠点となり、順調に収益を拡大しています。今後は、他の輸入車ディーラーへの展開も視野に入れています。

東京・池袋 3拠点



Ikebukuro BMW 本社ショールーム



MINI池袋 ショールーム

東京・練馬 3拠点



Nerima BMW 新車ショールーム

栃木 5拠点



Tochigi BMW 宇都宮本店



小山店/BMW Premium Selection小山



総合サービスセンター

車買取事業



車買取専門店を積極的に展開。出張買取もアドバンテージに

オートバックスが直営店舗として展開している車買取専門店は積極的に展開するのが、車買取事業です。居抜き物件を利用して初期投資を抑えるほか、買取査定の実験を積んだ社員を配置することで、スピーディな出店を可能にしています。2016年3月の初出店以降、2017年12月末までに9店舗を出店しました。従来のオートバックス店舗と異なり、お客様のご自宅や勤務先などを訪問して査定・買取を行う「出張買取」を積極的に行っています。また、車の買取だけでなく販売も行う車買取・販売専門店「オートバックスカーズ」も展開しています。こうした取り組みの一方で、買取車両の販売先として、オートオークショ

ンなどの中古車販売業者に加え、海外への輸出を開始し、収益の改善に努めています。



オートバックス車買取専門店
万場山店(名古屋市緑区)



オートバックスカーズ
浦和美園店

BtoB事業

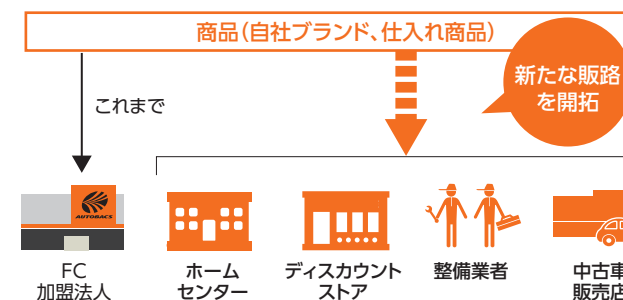


オートバックス店舗以外へのカー用品卸売で、グループシナジーを発揮

BtoB事業は、オートバックス店舗以外にカー用品を卸売する新しい事業です。これまでの卸売先はFC加盟法人に限られていましたが、現在、ホームセンターやディスカウントストアをはじめ、販路を広げています。収益機会が拡大するのはもちろん、販売数量が増えることで原価低減も図れることから、国内オートバックス事業とのシナジーを発揮しています。また、BtoB事業拡大のため、すでにオートバックス店舗以外へ卸売をしている連結グループの事業子会社コアーズインターナショナル、パルスターのチャネルも活用しています。今後は、Eコマースによ

るBtoB向けの部品販売の拡充も進めていく予定です。

オートバックスの「卸機能」を基盤に展開



Q 最新のドライブレコーダーは、何が違う?

A 全方位を記録するレコーダーや逆走監視機能付きの商品までますます高機能になっています!






運転中の映像を保存し、万が一の事故やトラブルの様子を記録するドライブレコーダーを搭載する方が増えています。最近では、前方の光景だけでなく、後方カメラや360°カメラを搭載する商品も登場しており、後方からの追突や危険な“あおり運転”などの対策としても注目されています。また、高速道路のインターチェンジやジャンクションで標識の見間違いなどによる逆走事故が多発していることを受けて、GPSでクルマの走行を監視し、逆走すると警告してくれる機能を持った商品も発売されるなど、ドライブレコーダーはより高機能化されています。さらに、車外に持ち出して小型デジタルビデオカメラとして使ったり、スマートフォンアプリと連携する商品もあります。店頭では最新のドライブレコーダーをそろえていますので、その魅力をぜひ体感してください!

私がお答えします!

カーライフアドバイザー
スーパーオートバックス
43道意店

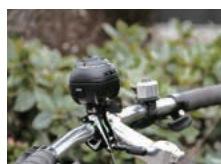
梶川 英里子

最新ドライブレコーダー選びのポイント

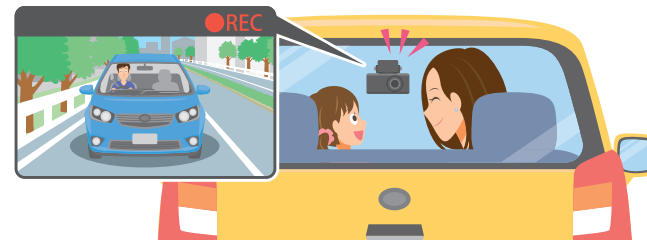
- 
画質
対向車のナンバープレートまでしっかり残せる高画質の「FULL HD」がおすすめ
- 
録画範囲
前方だけでなく、後方や360°を録画でき、後方からの追突や横からの衝突も記録
- 
GPS機能(走行情報)
いつ、どこで、どのくらいの速度で走っていたのかが把握できるため、証拠能力が向上
- 
防犯
駐車監視機能付きであれば、駐車場での当て逃げや夜間のいたずらなどの対策に
- 
運転サポート
安全運転支援機能や逆走監視機能付きのドライブレコーダーで、より安全性を向上

車外に持ち出し、「思い出の記録」用にも!

ドライブレコーダーは、事故・トラブルの記録だけでなく、ドライブ風景や車内の様子など旅行の際の思い出としても楽しめます。さらに、車から降りる時にも取り外してアクションカメラのように使えるドライブレコーダーもあり、撮影した映像をスマートフォンアプリやパソコン用ソフトでも閲覧ができるものもあります。



カーメイト ダクジョン360を自転車に搭載した例



おすすめ商品

▶ 前だけでなく、後ろも録画!

コムテック ZDR-015

- ・FULL HD200万画素の後2カメラ搭載
- ・充実の駐車監視機能
- ・夜間映像もきれいに記録



後方用カメラ



オートバックス標準価格
27,999円(税抜)

▶ すべての瞬間を360°記録!

カーメイト ダクジョン360

- ・車両の側面や後方も超広角視野でカバー
- ・駐車中もほぼ死角なしで監視
- ・取り外して旅先の思い出を記録



オートバックス標準価格
49,799円(税抜)

▶ 危険な「逆走」を警告する機能も!

コムテック HDR-75GA

- ・逆走を検知すると画面表示と音声で警告
- ・事故ポイントやヒヤリハットポイントも警告
- ・駐車監視機能搭載



オートバックス標準価格
27,999円(税抜)

オートバックスのカーライフサポート

ネットショップ「AUTOBACS.COM」では、商品本体とソケット(ケーブル)、店舗での取付工賃、消費税がセットになった「コミコミセット」を多数そろえています。ぜひご利用ください。

オートバックス ドライブレコーダー

http://www.autobacs.com/static_html/spg/event_sale/dorareko.html



トピックス

「東京オートサロン 2018」に出展

「東京オートサロン」は、自動車メーカーやアフターパーツメーカーが新車やカスタマイズ車両を展示し話題を呼ぶ一大イベントで、今年は1月12日～14日の3日間で約32万人がご来場されました。当社グループは、今年21年目を迎える「ARTA」の新たなレーシングスポーツブランドとしての展開と2018年度の体制について発表し、オートバックスのオリジナルブランド「GORDON MILLER」の世界観を表現した空間を展開しました。



ARTAブース



GORDON MILLERブース

株主優待制度について(2018年3月以降)

当社では、より多くの株主の皆様へオートバックスチェーンの店舗の魅力を知っていただくために、年2回、国内オートバックスグループでご利用いただける商品券を、保有の株式数と期間に応じて株主の皆様に進呈いたします。詳細につきましては同封の案内をご確認ください。

対象となる株主様

3月末日、9月末日に株主名簿に記載のある100株(1単元)以上保有の株主様

※保有期間1年未満の株主様への株主優待品の進呈はございません。

株主優待の内容

保有株式	株主優待(オートバックスグループギフトカード)
100株～299株	1年以上保有 : 1,000円分
300株～999株	1年以上3年未満保有 : 5,000円分
	3年以上保有 : 8,000円分
1,000株以上	1年以上3年未満保有 : 10,000円分
	3年以上保有 : 13,000円分



オートバックスグループ
ギフトカード

株主優待制度の詳細はホームページをご覧ください。

https://www.autobacs.co.jp/ja/ir/stockholder_faq.html

抽選で20名様にプレゼント

GORDON MILLER 洗車グッズ2点セット

愛車とともにガレージライフにもこだわりを持ちたい方に向けた、オートバックスのオリジナルブランド「GORDON MILLER」から、植物由来の成分で手にも優しく、ティーツリーの香るウェットクロスと吸水性や拭き取り性に優れた合成セームを2点セットでプレゼント。



写真左: マルチウェットクロス 50枚

写真右: プラスセーム レギュラーサイズ (写真下)

① はがきでご応募

応募方法

下記①～⑤を明記の上、下記宛先までご送付ください。

なお、当選者の発表は、賞品の発送をもって代えさせていただきます。

①氏名 ②郵便番号/住所 ③電話番号 ④年齢

⑤今後のオートバックス店舗に期待したいこと

(ご応募いただいた方の個人情報は本プレゼント企画の連絡以外の目的で使用することはございません)

宛先

〒135-8717

東京都江東区豊洲5-6-52 NBF豊洲キャナルフロント

オートバックスセブン IR・広報部

「オートバックス通信vol.62 プレゼント」係

② WEBでご応募

▼下記よりアクセスしてください。

https://www.autobacs.co.jp/ja/ir/biz_report.php



オートバックス 株主通信

検索



①「株主通信」のページで「応募フォーム」のボタンをクリック



②必要事項を記入の上送信

応募締め切り：2018年3月23日(金) (はがきの場合は当日消印有効)

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会・期末配当 毎年3月31日 中間配当 毎年9月30日 なお臨時に必要があるときは、あらかじめ公告いたします。
公告の方法	当社ホームページに掲載する。 (電子公告) https://www.autobacs.co.jp ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行う。
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社

同事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話照会先	0120-782-031 (フリーダイヤル)
インターネットホームページURL	http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html

(ご注意) 1.株主様の住所変更、単元未満株の買取・買増し請求等につきましては、証券会社の口座をご利用の株主様は、お取引の証券会社へご連絡ください。証券会社の口座をご利用でない株主様は、上記の株主名簿管理人までご連絡ください。
2.未払配当金の支払いにつきましては、上記の株主名簿管理人にお問い合わせください。

AUTOBACS SEVEN CO., LTD.

株式会社オートバックスセブン

〒135-8717 東京都江東区豊洲5-6-52 NBF豊洲キャナルフロント

IR情報に関するお問い合わせ先

IR・広報部

電話: 03-6219-8718

E-mail: investors@autobacs.com



P-00034
この印刷物は、CSRに取り組み
印刷会社が製作した印刷物です。